

# 平成25年度 島根県教育センター浜田教育センター教育研究発表会のご案内

野に山に樹々の緑が濃くなってまいりました。皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
さて、当島根県教育センター浜田教育センターでは平成24年度研究事業の内容について、標記の会を下記のとおり開催することにいたしました。  
これらの研究成果を教育実践の参考にさせていただくとともに、私たちの研究等についてご意見とご感想を賜ることができれば幸いに存じます。また今年度も発表会にあわせて、学級集団づくりについての講演も設けております。  
何かとご多用の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数ご来場くださいますようお願い申し上げます。

島根県教育センター浜田教育センター長 長岡 素巳

## 記

- 期 日 平成25年5月25日(土)
- 会 場 島根県教育センター浜田教育センター(浜田市長沢町1550-1) 3階 講堂
- 日 程 受付(10:00~10:20) 開会式(10:20~10:30) 講演(10:30~12:00) 発表(13:00~16:10)  
閉会式(16:10~16:20)
- 講 演 演題 「互いに認め合い 高め合う学級集団づくり~人の中で人は育つ~」  
講師 鹿嶋 真弓 准教授 (高知大学教育学部附属教育実践総合センター)

### 講師のプロフィール

東京都の中学校教師、逗子市教育研究所所長を経て現職。  
教育心理学・カウンセリング心理学を学び、構成的グループ・エンカウンターやhyper-QU を活用した学級づくりに定評がある。  
NHK番組の「プロフェッショナル」や、いじめ討論番組等に出演している。  
また、学級経営や授業づくり、生徒とのコミュニケーションなど、教師の実践的指導力を高めるために全国各地で活躍中である。  
著書には、『Q-U式学級づくり 中学校—脱・中1ギャップ「満足型学級」育成の12か月』『非行・反社会的な問題行動(育てるカウンセリングによる教室課題対応全書)』『プロフェッショナル 仕事の流儀 中学教師 鹿嶋真弓の仕事~人の中で人は育つ~[DVD]』などがある。

## 5 発表

発表順	発表時間	研 修 主 題	発 表 者	内 容
1	13:00 ~ 13:30	特別支援教育におけるよりよいチームアプローチの在り方を探る ~議論を“見える化”するケース会議の進め方~	平成24年度島根県教育センター浜田教育センター 特別支援教育研修生 益田養護学校 教諭 永見 修一	特別支援教育におけるケース会議について、実態や課題を明らかにするとともに、ケース会議の具体的な進め方のモデルを作成し実践を行った。ケース会議にホワイトボードを導入した実践について事例も交えて発表する。
2	13:30 ~ 14:00	自分や友だちを受けとめ、共に育とうとする学級をめざして	平成24年度島根県教育センター浜田教育センター 教育相談・生徒指導長期研修員 益田市立横田中学校 教諭 水津 貴子	思春期の中学生が自己理解を深め、自分自身を受け止めることが学級づくりの基準になるのではないかと考えた。そこで、自らが役割を変えて往復の手紙を書く「ロールレタリング」を用いた授業実践を通して学んだことを発表する。
3	14:00 ~ 14:30	固定化した集団の中でのよりよい人間関係をめざして ~規模の小さな学校から学び、そのよさを生かす~	平成24年度島根県教育センター浜田教育センター 教育相談・生徒指導長期研修員 浜田市立今市小学校 教諭 山本 康治	規模の小さな学校における固定化した人間関係に対して抱きがちなマイナスイメージをリフレミングすることで、プラスに変えることができるのではないかと考えた。そこで、規模の小さな学校のよさを生かした人間関係づくりをめざし、研修から学んだことを発表する。
4	14:30 ~ 15:00	人との関わりに不器用さのある子どもへのアプローチを探る	平成24年度島根県教育センター浜田教育センター 教育相談・生徒指導長期研修員 江津清和養護学校 教諭 土田 美加	知的な遅れは伴わないが、人との関わりが苦手であったり、集団への不適応を起こしたりする児童生徒が増えている。そのような児童生徒をどのように理解し、どう関わればよいのか。その手がかりとしてミュージック・ケアの手法を取り入れた実践に取り組み、望ましい支援について、探り得た気づきをもとに発表する。
休 憩				
発表順	発表時間	研 究 主 題	発 表 者	内 容
5	15:10 ~ 15:40	幼保小の望ましい連携の在り方を探る(2年次)	島根県教育センター 浜田教育センター 教育相談スタッフ 指導主事 小寺 博喜	現在充実が求められている幼保小の連携の在り方について、保護者、幼稚園・保育所等、小学校の職員、小学校児童の意識調査や観察を通して要因を整理・分析し、幼保小の望ましい連携の在り方について提案を行う。
6	15:40 ~ 16:10	「言語活動の充実」に関する一研究(2年次) ~3つの視点からのアプローチ~	島根県教育センター 浜田教育センター 研究・研修スタッフ 指導主事 澄川 由紀	本県における言語活動の充実について捉えた課題を、「概論」「授業づくり」「体制づくり」の3つの視点で整理し、課題解決のための方策を探った。研究結果としてまとめた冊子「言語活動の充実Q&A」の活用方法等についての提案を行う。

## 6 その他

- 参加申込み及び参加費等は不要です。
- 昼食を注文することができます。(受付時間10:00~10:20)
- 本発表会の参加をもって、初任者研修の校外自主研修及び教職経験11年目研修の校外における研修(選択研修:その他)とすることも可能です。

問い合わせ先  
〒697-0023 浜田市長沢町1550-1 島根県教育センター浜田教育センター 城市 博明  
TEL(0855)23-6782 E-mailアドレス: joichi-hiroaki@pref.shimane.lg.jp